



神崎小だより

神崎町立神崎小学校
学校だより 第3号
令和6年 6月 4日
発行者 校長 塙一成

学校教育目標：自ら学び、心豊かでたくましく生きる児童の育成
校 訓：＜四つの徳＞…勤勉・親切・正直・勇気

5年生宿泊学習大成功！

5月15日（水）・16日（木）の2日間にわたって、5年生が水郷小見川青少年自然の家で宿泊学習を行いました。1日目は天候に恵まれ、予定どおりカレー作りやカヌー体験、キャンプファイヤーを行うことができました。2日目は雨天になってしまったため、予定していたウォークラリーはできませんでしたが、室内でレクをしたり、グループワークトレーニングをしたりして楽しみました。この2日間の体験を通して、学級の絆が一層深まったことでしょう。



カレー作り



カヌー体験



夕食はビュッフェスタイル



キャンプファイヤー

ファンタジースプリングス

東京ディズニーシー新テーマパーク「ファンタジースプリングス」プレビューに応募したところ見事当選し、本校の6年生が招待されました。まるで夢のような体験に子どもたちは大喜びでした。



本校ホームページのニュース（5月21日更新）に詳しい様子を掲載していますのでご覧ください。

4年生校外学習

5月31日（金）に、4年生が幕張にある「仕事体験テーマパーク カンドゥー」へ校外学習に行ってきました。カンドゥーではたくさんの仕事体験ができ、子どもたちは、目を輝かせて興味のある仕事にチャレンジしていました。



アイスクリームメーカー

カフェ店長

神崎小の校歌を作詞した 佐佐木 信綱 氏について

本校の校歌は、明治43年に制定されました。作詞は、佐佐木 信綱 氏、作曲は岡野 貞一 氏です。信綱氏は、明治5年に今の三重県鈴鹿市に生まれました。家は代々医者、学者で、信綱氏満4歳の時、万葉集、古今集の名歌を暗唱し、12歳で東京大学文学部古典科に入学、16歳で卒業した天才歌人です。『夏は来ぬ』や『すずめ』など、唱歌の名作も生み出しています。また、国文学者としての実績も豊富で、特に『万葉集』の研究で有名であり、文学博士の肩書も持っていました。昭和12年には、日本画家の横山 大観 氏らとともに第1回文化勲章を受賞しています。

佐佐木 信綱 氏が本校の校歌を作詞したのは、信綱氏が38歳の時です。すでに歌人・国文学者として有名だった信綱氏に本校の校歌を作詞してもらえた経緯ははっきりわかりませんが、寺田本家20代当主で、本校の学務委員をされていた寺田 憲 氏が、当時活躍していた歌人とお付き合いがあったおかげだと思われます。

このような立派な歌人・国文学者に作詞をしていただいた校歌は、本校の宝です。また、作曲者の岡野 貞一 氏も、とても有名な音楽家です。岡野 貞一 氏については、次回紹介します。